

平成 29 年（2017 年）12 月 2 日

第 45 回文化祭第 5 回実行委員会

会議次第

日時：12 月 2 日（土）午前 11 時～12 時

場所：千二地区公民館大会議室

本年度実績

来館者 1329 名(昨年 997 名)

出展数 522 点（405 点）

演芸出演者数 272 人（270 人）

模擬店売上 66100 円（68650 円）

第 45 回千二地区公民館文化祭は 11 月 4 日（土）、5 日（日）の両日、天候にも恵まれ、大勢の人に来場いただいて実施できました。先ずは実行委員の皆様方に御礼申し上げます。

次回、より良い文化祭を開催するため皆様のご意見をお願いいたします。

1) 実行委員会体制、準備の進め方について

昨年度の記録をもとに館長と事務員が実務を行いました。実行委員長には出展出演グループの会議に 2 度出席していただきました。

実行委員会は企画運営委員会開催時に 4 回実施し、館長から進捗状況の報告を受けて承認いただく形でした。企画運営委員と副実行委員長の皆さんに出席していただくようにしました。それ以外の実行委員には月ごとの連合自治会の会議で館長が進捗状況を報告しました。

2) 出展出演の募集、文化祭開催の広報など

公民館だより 8 月号で実施日時のお知らせをしました。

同 9 月号で内容のお知らせ、出展、出演の募集をしました。

同 10 月号でも実施の案内をし、11 月号ではプログラムを掲載しました。

公民館利用グループには個別に出展出演の案内をしました。例年参加される一般のグループにも案内をしました。

上記以外の広報活動はしていません。

3) 設営等について

飾りつけ等は基本的に昨年度を踏襲し、新たに横断幕を作成しました。また、玄関ホール正面等にレンガ風のクロスをはりました。大会議室の後ろ扉は閉鎖、としました。

10 月 28 日（土）から設営を始めました。午前中に男性、午後女性で行いました。

午前の参加は企画運営委員のほか副委員長等に協力を依頼しました。NPO法人フルハウスの協力を得、パネルの設営、テーブルの設置、紅白幕の設置などを行いました。

午後、テーブルの白布かけ、講座写真の展示をしました。

翌日以降、エントランスの飾りつけ、玄関ホール等の壁クロス貼りを行いました。

11月3日(金)にお花が入りました。

小学校、中学校の作品は館長が車で運搬しました。

お茶席の設営は11月4日に福寿会の皆さんでやっていただきました。

演芸の設営は11月4日の3時から行いました。

4)実施当日の体制等について

スタッフの配置についてはほぼ昨年並みの体制がとれたと思います。

演芸については進行管理と音響を青少年対策委員会にお願いしました。演目の間もそれほど間延びせずに済んだように思います。午後1番の集客、要配慮です。今年は天候に恵まれ事なきを得ましたが天候に左右されない会場を考える必要もあるのではないのでしょうか。

今年は設営時から靴のまま入館してもらうようにしました。

5)模擬店について

昨年同様、喫茶で飲み物とぜんざいを提供しました。プクプクにもクッキー販売をお願いしました。

ぜんざいについて後日、餅を湯煎して提供していたことに対し高砂が不快感を示されました。

6)記念品等

出演出展者には卓上カレンダーを贈りました。

子どもの出演者、出品者にはお菓子の詰め合わせ。準備は自団協サポート部の曾根さんのお世話になりました。引率の先生には洋菓子をお渡ししました。

一中へはクリアフォルダーを、幼稚園、保育園へは折り紙を記念品にしました。クリアフォルダーはネットで注文し昨年より約2万円安くできました。来館者にも配布しました。

いこいの間にはお茶のペットボトル。NPO法人フルハウスのスタッフ、メンバーには片付けと掃除をしてもらった時に昼食を提供しました。

7)搬出と片づけ

11月5日、15時に演芸終了と同時に保育園の撤収をしました。

16時で閉会と同時に作品の搬出をお願いしました。その後パネルの撤去、収納、ドアの取付け、展示ケースやテーブル、椅子の片づけまでを当日に行いました。翌11月6日(月)からエントランスの飾りつけ撤去などを行いました。

最後に

細かい分析はまだ作業中です。みなさんのご意見もうかがった上、次回の委員会で総括が出来れば、と思っています。